

きりの里

(「基里」の「里」を音読みにして、「きり」としています。)



本校は、鳥栖市立基里小学校と
施設分離型小中一貫教育を
推進しています。

鳥栖市立基里中学校
学校だより No.8
令和6年7月19日
校長 中山 孝史

～全校集会～

7/2(火) 全校集会で「神埼荘と曽根崎氏」をテーマとして、次の話をしました。

① 櫛田神社について

7/1(月) 博多祇園山笠が始まった。
7/15(月) 追い山笠が行われ、テレビでも中継されている。博多祇園山笠は、博多の惣鎮守といわれる櫛田神社に山笠を奉納する祭礼である。鳥栖市でも八坂神社に山笠を奉納する鳥栖山笠が行われている。諸説あるが、博多の櫛田神社は、神崎市にある櫛田神社から勧請されたものであるともいわれている。

② 神埼荘について

神埼の櫛田神社は神埼荘の鎮守だった。神埼荘は皇室の荘園として開発されたが、平安時代の末期には、平氏が神埼荘の実権をにぎっていた。1133年、一艘の宋船が神埼荘に來航した。当時は博多が主な貿易港で、大宰府の役人が貿易の管理を行っていた。しかし、平忠盛は直接宋の商人と貿易を行った。

③ 元寇と曽根崎氏について

鎌倉時代になると、承久の乱後、神埼荘は鎌倉幕府に没収された。さらに元寇によって、御家人たちに恩賞地として与えられた。一説によると、くじで400人余りの御家人に分けられたという。その内の一人に曽根崎氏がいた。神埼荘内に田、畑、屋敷を与えられたという記録が残っている。曽根崎氏は鳥栖市曽根崎町を拠点とした武士だった。曽根崎氏は、神埼荘以外にも豊後国田染荘に恩賞地を与えられている。南北朝時代以降は豊後での活動が多くなり、やがて大友氏の家臣となった。大友氏が朝鮮の役の不手際で改易された後には、農業を営むようになった。

鎌倉時代、基里校区にも曽根崎氏という御家人がいました。機会を見つけて、鳥栖や基里の歴史について調べてみてほしいと話しました。

～8月の行事予定～

日	曜	行事等
11	日	学校閉庁日(～8/17(土))
18	日	県下一斉部活動休養日
26	月	2学期始業式
27	火	SAGAテスト(3年) 課題テスト(1、2年)
28	水	SAGAテスト(3年) 課題テスト(1、2年) PTA除草作業
30	金	学校訪問

～鳥栖地区中学校総合体育大会～

6/29(土)、30(日)、7/6(土)に行われた鳥栖地区中学校総合体育大会の結果、男子ソフトテニス部の吉開新砥、松岡叶真ペアが個人戦で県大会に出場することになりました。他の競技でも、生徒たちは勝利をめざし、一生懸命頑張っていました。雨天の中、応援していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

～1学期終業式～

7/19(金) 1学期終業式を行いました。1学期の振り返りを行った後、始業式で話した「あいさつ、時間、夢」について確認しました。そして、夏休みには様々なことに挑戦してほしいと話しました。

～基里賞～

終業式で各クラス1名ずつ、1学期に様々な場面で善い行いをした生徒に基里賞を贈りました。「係の仕事を丁寧にやった。周りを意識して行動した。自分よりも周りを気遣い優先した。相手の心に寄り添いながら手助けをした。陰となり日向となって周りを支えた」ことなどが受賞理由です。今後もぜひ継続してほしいと思います。

1年：
2年：
3年：

